

きらり 人輝く

良い堆肥あれば、
良いホウレンソウが。
昔から、そう
教わってきた。



ほん なみ **本波** すすむ **進**さん(侍浜町・46歳)

父

親の代から続くホウレンソウ農家。現在は43坪の敷地に43棟のビニールハウスを所有する。3〜10月までホウレンソウ作りに励む。仕事は朝4時から、終えて家に帰るのは夕方の6時。野菜が相手だけに休みはない。土作りには人一倍のこだわりを見せる。畑の土は、堆肥を土に混ぜることで作られる。「堆肥を買ってくれば楽だけど」と自ら材料を調査して堆肥を作り出す。「昔から、良い堆肥があれば、良いホウレンソウが採れるって教わってきたから」と、手間は掛か

るが、かたくなに先人の教えを守り続ける。土作りから丹精込めて育てたホウレンソウは「虫がつかないし、病気になるない」と自信满满だ。11〜12月は休む間もなく漁業(アワビ採り)にいそしむ。「元々、父の後を継ぐ前は漁師だったから。今でも、暇を見つけては長男(18)と海に出て釣りを楽しむ。「大きいのを釣るわけじゃないですよ」と照れ笑い。

子どもは4人。長男は市外に進学中。「実家に帰ってくればホウレンソウを手伝ってくれる。いずれは後を継いでもらいたいけど。自分からやりたいって意欲的に言ってくれてますよ」と顔をほころばせる。その一方、「ホウレンソウの販売価格は安いから、これからの経営は大変。何か手につけて帰ってきてもらえれば」と親心をのぞかせる。「毎日同じことの繰り返し。でも暮らすためにはやらないといけない」と堅実だが、「これからも、虫も病気もつかないホウレンソウを育てること。息子と一緒にビニールハウスを増やし、俺のホウレンソウをもっと消費者に食べさせたい」。仕事一徹の男が静かに野心を抱く。

がっこう ウオーク

久喜小学校
(小島勝美校長、児童数62人)



「ウニの実をきれいに取るのって難し〜ねえ」

太平洋が目の前に広がる久喜小学校では、児童の実家の家業も、ほとんどが漁師さん。昔は一緒に漁に出て手伝ったりしたのですが、最近ではそういう家庭は少なくなり、ウニを採ったことも船に乗ったこともないという児童がほとんど。そこで同小では、地元の主産業である漁業について理解を深めようと、平成9年から4〜6年生を対象に

した「久喜海づくり少年団」を結成しました。協力する市漁協久喜生産部長の久世修三さんは「漁業に興味を持ち、大人になってから1人でも漁師になってくれたらいいね」と目を細めます。今年の夏休み初日の7月26日、地元の生産部や漁師の皆さんの協力でウニ採り体験や定置網起こしの見学などを行いました。

ウニ採りは、自分の身長よりも長い棒の先にカギの付いた「カギ取り」という道具を持ち、水面から底をのぞいて行きます。「貸してみろ!こいうすんのよ」という漁師ならではの厳しく楽しい指導の下、初めてのウニ採りを体験しました。また、定置網漁船には6年生が体験乗船し、網起こしを見学。少年団長の大道絵梨さん(6年)は「久慈の海でマンボウが採れるんだってびっくり。楽しかったけど、漁は思ったより大変そう」と感心した様子でした。

BS ふるさと 皆様劇場

10月25日(木)
18時開演
会場 アンバーホール大ホール

観覧申し込み=入場無料ですが、申し込みが必要です。往復はがきの「往信用裏面」と「返信用表面」に郵便番号、住所、名前(往信用裏面には電話番号も)を記入し、〒020-8555、NHK盛岡放送局「BSふるさと皆様劇場」係へ。9月25日(火)必着。抽選により決定。1枚で2名様分の入場整理券をお送りします。入場整理券は1歳以上から必要です。問い合わせ NHK盛岡放送局(☎019-626-8815)

梅沢富美男、前川清、長山洋子ら出演陣と市民の皆さんによる歌や爆笑トークが盛りだくさん!

みんなを会場で待ってるよ!

子育て支援センターだより

☎52-3210

■9月の予定■
◎5日(水) 赤ちゃんサロン13:30~15:30◎6日(木) うさこちゃんの部屋11:00~12:00◎13日(木) 乳幼児サロン(山形町老人福祉センター)13:30~15:00◎19日(水) リフレッシュ講座(エアロビクス)10:00~12:00◎25日(火) 園庭開放(長内保育園)10:00~12:00◎26日(水) ひよこ教室10:00~12:00◎27日(木) 絵本の読み聞かせとふれあい遊び10:30~11:30
■利用案内■
◇対象…就学前の児童とその保護者◇利用時間…毎週月~金曜日、8時30分~17時(土曜日は8時30分~12時)◇お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始◇利用料…無料

図書館だより

今日のオススメ図書

《市立図書館》 **「心にひびけカントンの声」** 矢島 稔 著 偕成社
コオロギ科の虫カントン。オスの鳴き声は美しく、あまりの美しさに、「鳴く虫の女王」と言われます。驚くべき一生を送る不思議なカントンのことがわかる1冊です。

《山形図書館》 **「わたしのおばあちゃん」** アベール文 デュボア 絵 くもん出版
小さな女の子マリーはおばあちゃんが大好き。ある日、おばあちゃんが病気になるってしまいました。でも、マリーは心を通わせる方法を知っていました…。

《市立図書館》
■開館…(火~金9~19時、土日9~17時) ■休館…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合、翌日)
●チビッコの部屋9/8(土)、9・22(土)14時~14時30分●図書館えいがかい9/8(土)10時、15時
●県立図書館郷土資料講座「小田為綱をめぐる人々」9/13(木)13時~15時、講師:岩手古文書学会会長・森ノブ氏、入場無料、定員50人

《山形図書館》
■開館…10~18時■休館…毎月月曜日、毎月末日
●敬老の日おすすめ図書展~おじいちゃん、おばあちゃん、一緒に読もうよ!~9/7(金)~9/26(水)…敬老の日に家族で読んでほしい図書を100冊ほど集めて展示しています。